



平成 30 年 5 月 18 日

各 位

会 社 名 株式会社ウィルグループ  
代表者名 代表取締役会長 池 田 良 介  
(コード番号：6089)  
問 合 せ 先 執 行 役 員 高 山 智 史  
管 理 本 部 長  
(TEL. 03-6859-8880)

## 第 5 回新株予約権（行使価額修正条項付）の資金使途変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 29 年 3 月 10 日付「第三者割当による第 5 回新株予約権（行使価額修正条件付）の発行及びファシリティ契約に関するお知らせ」にて開示いたしました第 5 回新株予約権（行使価額修正条項付）（平成 29 年 3 月 28 日発行、以下「本新株予約権」といいます。）の発行により調達した資金について、その資金使途の一部を変更することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 変更の理由

当社グループは「個と組織をポジティブに変革するチェンジエージェント・グループ」をミッションとして掲げ、「働く」「遊ぶ」「学ぶ」「暮らす」の各事業領域において、専門性を高めていくとともに、他社との差別化、顧客満足の向上を図ることで、インストアシェア（特定の顧客における派遣・請負スタッフ数のうち、自社の派遣・請負スタッフが占める割合）の拡大及び事業展開地域の拡大に努めているほか、新規分野の拡大、国内並びに海外における M&A を中心とした事業の拡大を推進しております。

また、中期的には、平成 28 年 5 月 10 日に公表しました中期経営計画「Will Vision 2020」（以下「本中期経営計画」といいます。）に掲げる重要戦略目標（①現時点における主要 3 事業を業界 No. 1 に成長させる。②新たに 3 つの事業を柱として確立する。③人材サービス以外の事業分野において、一定規模の事業を創出する。）の達成に取り組んでおります。

本中期経営計画を達成するため、中長期的に好循環な事業創出・拡大モデルの礎を築くべく、平成 29 年 5 月に設立したコーポレートベンチャーキャピタル「ウィルグループ HRTech 投資事業有限責任組合」（以下「ウィルグループ HRTech ファンド」といいます。）への出資金の一部への充当、及び環境変化に柔軟に対応できる機動的、かつ強固な財務体質の構築を企図して、M&A 等において金融機関から調達した既存の長期有利子負債の期限前あるいは期限到来時の返済への充当を使途とし、本新株予約権の発行による、発行諸費用を差し引いた手取概算額を 2,827,676,000 円と想定、株価推移により調達する資金の額が当該想定を上回った場合には、平成 32 年 3 月までに発生する増加運転資金に充当し、手元資金は今後も主要な経営戦略の一つに掲げている M&A 等に充当する予定としておりました。

これに対し、実際の調達額は、本新株予約権に係る調達資金 3,269,217,440 円、発行諸費用 16,513,159 円、差引手取額は 3,252,704,281 円となり、このうち、平成 30 年 3 月末時点において、

ウィルグループ HRTech ファンドへの出資金に 198,000,000 円、既存の長期有利子負債の期限前及び期限到来時への返済に 1,568,540,000 円、合計 1,766,540,000 円を使用し、未使用残高は 1,486,164,281 円となりました。

このような状況のもと、本新株予約権の発行の本来の目的を逸脱しない範囲において未使用の調達資金の用途を変更し、主として、過去の M&A により連結子会社となった国内及び海外の子会社に対するガバナンス強化並びに当社グループの連結業績へ寄与拡大を目的とした、当該子会社株式の追加取得資金に充当するものであります。

## 2. 変更の内容

資金用途の変更内容は以下のとおりです。当該変更箇所を、下線で表示しております。

「第三者割当による第 5 回新株予約権（行使価額修正条項付）の発行及びファシリティ契約に関するお知らせ」（平成 29 年 3 月 10 日）

（11 ページ）

### 4. 調達する資金の額、用途及び支出予定時期

#### （2）調達する資金の具体的な用途

（変更前）

本新株予約権の行使に際して出資される財産の価額の合計額を含めた差引手取概算額は、上記（1）に記載のとおり 2,827,676,000 円です。具体的な用途については、平成 29 年 4 月から平成 30 年 3 月までに 400,000,000 円 を今般新たに創設予定のウィルグループ HRTech ファンドへの出資金（総額 10 億円）の一部に、残額を平成 29 年 4 月から 平成 32 年 3 月 までに株式会社クリエイティブバンク及び Asia Recruit Holdings Sdn. Bhd. 並びに Ethos Corporation Pty. Ltd. 他 2 社の M&A 等において金融機関から調達した既存の長期有利子負債（総額約 26 億円）の期限前あるいは期限到来時の返済に充当する予定です。なお、ウィルグループ HRTech ファンドへの出資金の一部である 400,000,000 円 は、当社が現在投資を検討・交渉中のターゲットとする先を 5～10 件 程度実施する場合の標準的な金額と考えております。また、引き続き投資実行に向けたアプローチを行っていくものの、案件の交渉・進捗により投資機会が実現しない等の理由により、想定通りにウィルグループ HRTech ファンドへの出資金の一部に充当されなかった場合は、株式会社クリエイティブバンク及び Asia Recruit Holdings Sdn. Bhd. 並びに Ethos Corporation Pty. Ltd. 他 2 社の M&A 等において金融機関から調達した既存の長期有利子負債の残額の期限前あるいは期限到来時の返済に充当する予定です。さらに、株価推移により調達する資金の額が現在の想定を上回った場合には、平成 32 年 3 月までに今後発生する増加運転資金に充当する予定です。なお、手元資金は今後も主要な経営戦略の一つに掲げている M&A 等に充当する予定です。

（変更後）

本新株予約権の行使に際して出資される財産の価額の合計額を含めた差引手取概算額は、上記（1）に記載のとおり 2,827,676,000 円です。具体的な用途については、平成 29 年 4 月から平成 30 年 3 月までに 198,000,000 円 を今般新たに創設予定のウィルグループ HRTech ファンドへの出資金（総額 10 億円）の一部に、残額を既存の連結子会社株式の追加取得資金（総額約 13 億円）、及び平成 29 年 4 月から平成 30 年 6 月 までに株式会社クリエイティブバンク及び Asia Recruit Holdings Sdn. Bhd. 並びに Ethos Corporation Pty. Ltd. 他 2 社の M&A 等において金融機関から調達した既存の長期有利子負債（総額約 26 億円）の期限前あるいは期限到来時の返済に充当する

予定です。なお、ウィルグループ HRTech ファンドへの出資金の一部である 198,000,000 円は、当社が現在投資を検討・交渉中のターゲットとする先を 5 件程度実施する場合の標準的な金額と考えております。

### 3. 今後の見通しと影響

本件資金用途の変更による業績への影響は軽微であります。今後、開示すべき事項が発生し、開示必要性が生じた場合には、速やかにその内容を開示いたします。

以 上